

掲示して下さい。



注目事項に従って下さい。

地震対策

カルフォルニアの人人は地震が起きる事を予想している。もし地震が起きる事を知って準備をしなければ、今度地震で大きな損害と危険を受ける。以下のリストの物を準備すれば地震から生きのこる事ができる。

地震が起こった場合

1. 平静さを失わないようにする。
2. 屋内に居たら、戸口に立つ、テーブルか机の下にもぐる。ガラス窓やガラスの仕切りから離れる。
3. 屋外に出ていたら、建物、木、電線及び電話線から離れる。
4. 運転中の場合：地下道、高架道路、橋以外の安全な場所に車を止め、車の外に出ないこと。

地震が静まった後

1. 怪我を調べる。
2. ガス管、水道管、下水管の破損を調べ、下がった電線、建物の損害も調べてみる。
3. 危険な裂片をかたづける。
4. 履物を穿く。
5. ラジオをつけて公共への指示を聞く。
6. 電話は緊急の用事以外は使用しないこと。

手元に備えておく品目

1. 携帯ラジオと予備のバッテリー
2. 懐中電灯と予備のバッテリー
3. 急救箱と家族の為の常備薬
4. 消火器

5. ガスや水道を止める為のレンチ
6. 携帯用の避難はしご
7. ピン詰めの水
8. 罐ヅメや乾そう食物
ノート：水と食糧は、かならずいつも新鮮さをたもつ事である。罐ヅメ類は一年間だけ保存ができ、また新鮮さをたもちます（罐ヅメ類には一年間だけの保存ができる）
9. 手動カン オープナー
10. マッチ
11. 警察、消防署、医者電話番号
12. 救命手帳
13. 防火器（防水ベル）をきちんとそなえる
14. ポータブルのストーブ（石油またはチャコール）をそなえる
ノート：この様なストーブを使用する時は、かならずまわりにガス漏れがないように、はっきりたしかめる事。チャコールは、かならず屋外だけで使用する事。またチャコールを屋内で使用する事は、一酸化炭素の中毒が起こるので（要注意する）

知っておくべき三つの事項

1. ガス、水道、電気の消し方
2. 急救法（応急手当）
3. 家族の再会法、及び再構成の計画

生きのこる事はそれ成りに
生きる準備をする事である

（アメリカ赤十字社 提供）